

外来診療についてのお知らせ



平成25年10月1日から

当院の初診には

紹介状（診療情報提供書）

＋ 予約（紹介元医師からのFAX

または患者さまからのお電話）
の両方が必要です。

- 「初診」で「紹介状をお持ちでない」患者さまには、地域の医療機関での受診をご案内させていただきます。
- 当院での診療後、症状が安定した患者さまには、「連携医療機関」での診察をご紹介します。
- 再診は原則として予約診療とさせていただきます。
- 小児科、乳腺科、産科（12週まで）は対象外いたします。

当院は、地域のかかりつけ医との連携により、高度急性期病院として「救急医療」や「入院診療」を中心とした体制を推進するため、初診はすべての診療科において「完全紹介予約制」を導入することといたしました。

病 院 長



武蔵野赤十字病院

No.38

2013年 秋

〒180-8610
東京都武蔵野市境南町1-26-1
TEL 0422-32-3111
季刊 情報誌

Eye むさしの

武蔵野赤十字病院にはご入院中の小・中学生のための院内学級（いとすぎ学級）があります。



いとすぎ学級児童の作品

基本理念

- 病む人への愛
- 同僚と職場への愛
- 地域住民と地域への愛
- 地球、自然、命への愛

基本方針

- (1) 患者・家族から信頼される安全な医療を提供します
- (2) 地域中核病院としての機能向上を図ります
- (3) 地域の医療機関・行政と連携して市民が安心して住める地域づくりを進めます
- (4) 質の高い医療を提供するため、安定した病院経営を継続します
- (5) 働きがいがあり、成長を実感できる職場をつくります

診療科のご紹介

新生児科



部長 浦原 孝



新生児科とは、生まれて直ぐの赤ちゃんだけに特化した診療科です。

子宮内で羊水の中で生活している赤ちゃんは、出生後初めて空気の中の生活に変わります。生まれて初めて肺呼吸を行い、酸素を取り込んで二酸化炭素を出します。またお臍が胎盤とつながった胎盤循環から、血液の流れも変わり、成人循環に変わります。赤ちゃんの呼吸循環は出生をはさんで大きく変化します。したがって出生後に子宮外生活の適応が十分でなく、手助けが必要な赤ちゃんが大勢いることは想像に難くないと思います。早産児や低出生体重児の治療のみならず、このような子宮外生活への適応がうまくできない赤ちゃんの手助けをするのも新生児科の重要な仕事です。

新生児科の病棟は、早産児、低出生体重児や病児をお預かりして治療する新生児集中治療室 (Neonatal intensive care unit; NICU) とその後病床である新生児強化治療室 (Growing care unit; GCU) が主体となります。NICU では人工呼吸管理やNO吸入療法などの集中治療が可能です。高度医療だけでなく赤ちゃんにやさしい医療を心がけています。

さらに、当院産婦人科は年間分娩数 1200 件余りと多摩地区最大級の分娩取扱施設です。当院で生まれる全ての赤ちゃんは、生後 24 時間以内と日齢 5 には新生児科医の診察を受けます。また全分娩の 40% 前後にあたるハイリスクと予想される例では、分娩時の新生児科医の立ち合いを行い出生と同時に赤ちゃんの治療を始めています。予想されない仮死などの場合も 24 時間 365 日新生児科で即応態勢をとっているため必要な治療が直ぐに開始できます。

少子化の時代ですからこそ、大切な赤ちゃんを最良の環境で生んで、育てていただくために必要な診療科と考えています。



エントランス案内係が病院玄関までご一緒にいたします

外業務課長 小柳 克己



平成 25 年 7 月 1 日よりエントランス案内係として 2 名、皆さまの来院に際し病院玄関まで一緒させて頂いています。

どうぞ、よろしくお願ひ致します。

主に次のような業務を行います。

- (1) タクシー降り場、バス停及び自家用車等で来院された患者さんを病院玄関までお連れします。
- (2) 足の不自由な方へ車イスを用意して必要な場合は、玄関内までお連れします。
- (3) 雨の日、車から降りる際に傘をさすお手伝いをします。
- (4) その他、酸素ボンベ装着者の誘導、来院者への声かけ、挨拶及び案内をします。

勤務時間は、平日毎日 8:00 から 14:00 まで勤務し途中昼休憩を交代でとります。基本的には、常時 2 名体制となっておりますが、やむを得ず急な休みとなる場合は、1 名でのご案内となります。

以前、病院玄関周辺のサービスには目が届かず、タクシーの運転手や患者ご家族から声がかからないと外へ出向いては行きませんでした。今回エントランス案内係導入から玄関外でも患者サービスが提供出来るようになりました。



ロータリー入口 5 番出入口



お知らせ

イベント

第 4 回 糖尿病予防フェスタ

日時：11 月 10 日 (日) 12 時～16 時

場所：アトリウムバンジー・5 番館 1 階外来ホール

●講演会

「糖尿病予防について」(仮題)

●無料相談

糖尿病医療相談、栄養相談、おくすり相談、血糖測定靴の相談、足の相談等



昨年ようす

公開講座

がんの患者さんとご家族のための講習会

がんの患者さんとご家族の方々を対象に、医師による講習会を開催しています。講習会の後に、ご参加いただいた方々と語らひの場を設けています。

11 月 26 日 (火) 胃がんのお話
手術をしないで治す内視鏡治療—
消化器科副部長 中西 裕之

時間：14:00～16:00 場所：山崎記念講堂

受講料：無料
申込方法：当日受付 100 名

お問合せ：がん相談支援センター